

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり2.14人と、前週と比べて減少しましたが、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が、4月18日(第16週)に1件報告されており、引き続き注意が必要です。(速報値)

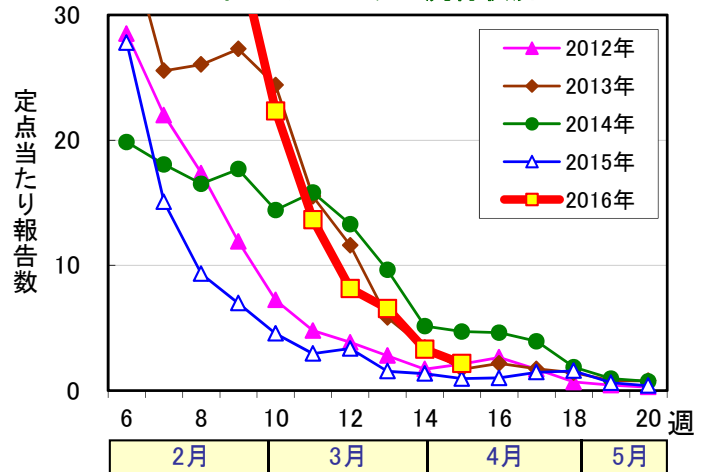
なお、第15週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が12人、B型陽性が9人報告されています。

2. 感染性胃腸炎

小児科定点からの感染性胃腸炎の報告数は定点当たり9.75人と、前週と比べてやや増加しました。

なお、基幹定点からのロタウイルスによる感染性胃腸炎は21人の報告がありました。(次頁参照)

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	79	2.14	3.09	▲	小児科	流行性耳下腺炎	10	0.42	0.52	▼
	咽頭結膜熱	11	0.46	0.33		眼科	RSウイルス感染症	3	0.13	0.13	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	1.88	1.52	→	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.13	
	感染性胃腸炎	234	9.75	9.53	→	眼科	流行性角結膜炎	2	0.25	0.58	
	水痘	8	0.33	0.75	▼	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	-	-	0.22		基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	25	1.04	0.13	→	基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23	
	突発性発しん	12	0.50	0.52		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	0.03	
	百日咳	-	-	0.08		基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	21	3.00		→
	ヘルパンギーナ	-	-	0.09							

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	→	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	↖	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	50	男性(20歳代)・市外・1人、男性(60歳代)・1人、女性(80歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
4	レジオネラ症	1	4	女性(70歳代)
5	ウイルス性肝炎	1	3	女性(40歳代)・B型
5	後天性免疫不全症候群	1	5	男性(60歳代)・感染者
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	8	女性(50歳代)
5	水痘(入院例)	1	1	女性(40歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 疹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎	(感染性胃 腸炎) (ロタウイ ルス)
報告数	広島市	第11週	491	2	52	205	6	2	25	5	-	5	10	4	-	3	-	1	-	-	21
		第12週	301	6	42	206	8	5	16	7	2	1	13	1	-	2	-	-	1	-	15
		第13週	242	6	37	274	3	1	16	5	-	1	29	1	-	4	-	-	-	-	18
		第14週	121	3	49	207	18	8	22	11	-	2	21	3	-	3	-	-	1	-	21
		第15週	79	11	45	234	8	-	25	12	-	-	10	3	-	2	-	-	-	-	21
定点当 たり	広島市	第11週	13.64	0.09	2.26	8.91	0.26	0.09	1.09	0.22	-	0.22	0.43	0.17	-	0.38	-	0.14	-	-	3.00
		第12週	8.14	0.25	1.75	8.58	0.33	0.21	0.67	0.29	0.08	0.04	0.54	0.04	-	0.25	-	-	0.14	-	2.14
		第13週	6.54	0.25	1.54	11.42	0.13	0.04	0.67	0.21	-	0.04	1.21	0.04	-	0.50	-	-	-	-	2.57
		第14週	3.27	0.13	2.04	8.63	0.75	0.33	0.92	0.46	-	0.08	0.88	0.13	-	0.38	-	-	0.14	-	3.00
		第15週	2.14	0.46	1.88	9.75	0.33	-	1.04	0.50	-	-	0.42	0.13	-	0.25	-	-	-	-	3.00
	全国	第13週	11.20	0.22	1.97	5.51	0.37	0.02	0.33	0.40	0.01	0.01	0.90	0.18	0.01	0.51	0.01	0.03	0.40	0.01	0.68
		第14週	7.02	0.23	1.85	5.35	0.34	0.02	0.34	0.45	0.01	0.02	0.81	0.14	0.02	0.57	0.03	0.04	0.33	0.01	0.68

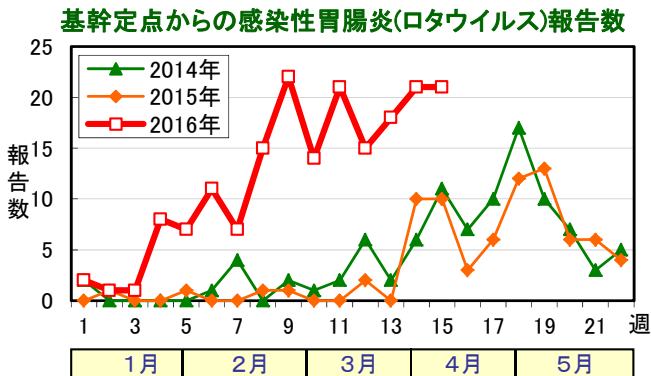
■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.5) 関節痛 筋肉痛	32	男	2016/03/01	鼻汁	パレコウイルス3型
急性脳炎	発熱(39.0) 脳症 意識障害 熱性痙攣	6	男	2016/04/11	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
その他の呼吸器疾患	発熱 上気道炎	1	男	2016/03/04	鼻汁	RSウイルス アデノウイルス2型
その他の呼吸器疾患	発熱(39.1) 上気道炎 下痢	不明	男	2016/03/07	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
その他の消化器疾患	発熱(39.0) 血便 嘔吐	0	男	2016/03/06	糞便	サポウイルス アデノウイルス2型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における基幹定点からの感染性胃腸炎(ロタウイルス)報告数



市内の基幹定点7か所からの感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)の報告数が、今年は1月下旬以降増加し、多い状況が続いています。

ロタウイルスは乳幼児におけるウイルス性胃腸炎の主要な原因であり、ノロウイルスに比べると症状が少し重い傾向にあるといわれているため、注意が必要です。

感染を広げないようにするには、オムツの適切な処理、手洗いの徹底などが重要です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2016年第15週(4月11日～4月17日)